

平成 2 2 年 度

教 育 委 員 会
定 期 監 査 報 告 書

笛吹市監査委員

1 監査の対象

教育委員会に係る財務に関する事務の執行状態並びに事業の管理状態について監査を実施。

2 監査基準日・監査の範囲

平成22年11月30日現在の財務及び事務に関すること

3 監査の実施日

教育委員会	教育総務課	平成23年1月19日	午前9時から
〃	図書館	平成23年1月19日	午前11時から
〃	生涯学習課	平成23年1月19日	午後1時30分から
〃	学校教育課	平成23年1月19日	午後3時30分から
〃	文化財課	平成23年1月20日	午後1時30分から

4 監査の方法

監査の対象となった一般会計の下記項目について、教育委員会から提出された資料に基づき説明聴取を行うとともに、関係帳簿、証憑書類の突合及び計算突合等により関係諸記録を相互に付き合わせ、その記録又は計算の成否を確かめた。

1 「平成21年度定期監査等指摘要望事項措置状況報告書」

2 「職員の事務分掌表」

3 「主要事務事業の概要」

4-① 「懸案事項及び業務に関する問題点」

4-② 「指定事項調書」

【教育総務課】

①各小中学校の本年度の施設整備状況及び通学路等の危険箇所把握状況と今後の対応について。

②快適な小・中学校教育空間整備事業の進捗状況について。

③私立幼稚園就園奨励費補助事業の実施状況（平成20年度～現在）について。

【図書館】

①各図書館におけるイベント開催状況及び市民一人当たりの図書館利用者の推移（平成20年度～現在）について。

【生涯学習課】

①軽スポーツ教室、体力・健康づくり教室の実施状況（目標達成状況）とその開催内容について。

②国民文化祭開催に向けての準備の進捗状況について。

③芦川やすらぎの家の今後の利用計画について。

【学校教育課】

①ひまわり教育相談室の相談件数（平成20年度～現在）、主な相談内容とそれに対する指導・支援の内容について。

②教育用パソコン整備事業の進捗状況とその活用方法について。

【文化財課】

- ①史跡甲斐国分寺跡整備事業の進捗状況について。
- ②文化イベントの開催状況と参加者の推移（平成20年度～現在）について。

- 5-①「委託契約（一般委託）（予定）調書」
- 5-②「委託契約（工事関連委託）（予定）調書」
- 6「負担金補助及び交付金支出（予定）状況調書」
- 7「工事請負実施関連（予定）調書」
- 8「公有財産購入に関する調書」
- 9「歳入状況調書」
- 10「歳出状況調書」
- 11「滞納状況調書」
- 12「賃貸借に関する調書」
- 13「指定管理施設に係る修繕費の状況」
- 14「郵便切手受払状況」
交際費支出状況調書

5 監査の着眼点

監査にあたり次の点に着眼し監査を行った。

- ・ 事務事業が法、条例規則等に則り適正に行われているか。
- ・ 住民サービス向上の観点から、現行の事務事業が適正なものか否か。
- ・ 歳入歳出予算の執行が適切に行われているか。
- ・ 契約事務の手続は適切か。

6 監査の結果

(1) 予算・財務に関する事務

平成22年11月30日現在における教育委員会から提出された一般会計歳入歳出状況調書の金額は、監査の結果関係帳簿等の記載金額と一致し適正に執行されていた。支出伝票関係については、検査の結果適正に処理されていた。なお、郵便切手は学校教育課で該当があったが、受払状況については、切手保管枚数と受払簿に相違なく、受払が適正に行われていたことを確認した。

(2) 事務・事業の執行状況

教育委員会に係る主な事務事業の執行については、良好であると認められる。

なお、監査において気がついた点を後述するので、今後適切な措置を講じられたい。

7 指摘・要望事項

共通要望事項	①説明文の中に、〇〇法第〇〇条やアルファベット・数字等の略した記載がある場合は、次回から欄外等に説明書きの記載をされたい。(次回から記載してあれば改善報告は不要)
--------	---

教育総務課	事務事業	①芦川地区の教員住宅については、交通網も整備され宿泊という時代でもなく、古くて危険な状況になっているものについては取り壊しをする等、何か処分方法を検討されたい。 ②合併以前の校舎の補修に非常に大きな金額がかかっているが、将来的に施設を効率化して魅力ある小・中学校ができるよう、関係課とも協議する中で学校区等についても検討すること。
	伝票について	①検査調書の特記欄には立ち会った職員、業者名を記入しておくこと。 ②建設工事費について、修繕料で支払っているものが見受けられたので、工事請負費で支払うこと。
図書館	事務事業	①懸案事項にもあるが、図書購入費については図書館利用者の推移も順調に増加していることも考慮してもらい、充実した中核となる図書館が整備できるよう図書購入の予算配分などについても財政課等とも検討し、より多くの市民に図書館を利用してもらうように努めること。
	伝票について	①検収調書の特記欄には立ち会った職員、業者名を記入しておくこと。
生涯学習課	事務事業	①市内にある社会教育施設を活用して、都会の学校へ呼びかけて、子供たちに田舎の生活体験をさせるような事業についても検討してみること。 ②指定管理料の前払いについては、公共工事で行われているように、支払金額を区切って保証金を課す等、万が一のために、支払いの担保となるような設定を総務部総務課とも協議し検討をすること。
	伝票について	①旅費(概算・精算)請求書に日付が入っていないものが見受けられた。
学校教育課	事務事業	①八代給食センターの暑い調理場の件については、設計の段階で問題がなかったかどうか、現場確認をしながら調査すること。 ②学力向上に向けて、家庭学習の習慣づけを徹底するということであるが、その辺を保護者にも認識を持たすよう、周知方法について検討すること。
	伝票について	①燃料費の検収日の誤りが見受けられた。(最後に入れた日又は一括請求の場合は月末日) ②消耗品でお茶を買っていたので注意してください。(春日居小)
文化財課	事務事業	①無形民俗文化財については、市内のものが一同に介して発表会みたいなものが開催できるよう、関係団体と協議すること。 ②県立博物館との連携協定が締結された。今後もあらゆる機会を通じて相互にうまく機能していけるよう、運用について工夫していくこと。

		③笛吹市のすばらしい文化財・遺跡について、石和温泉等の観光客も気軽に拝観できるような方策を、関係団体とも協議すること。
--	--	---

8 前年度定期監査等指摘要望事項に対する対応措置について

平成21年度定期監査において指摘された事項については、以下のとおりその対応措置が示された。

【教育総務課】

《指摘要望事項①》

笛吹市団体に関する補助金等の適正化に関する規則については、その団体が各条項に至っているかを慎重に検討し、適切な補助金の支出を行うこと。

《対応措置の内容》

適切に支出を行っています。

《指摘要望事項②》

懸案事項にもあるとおり、専門的な知識が必要な職員が欠員の件ですが、近隣自治体の状況把握や対応方法等の情報を収集して、専門的な職員の配置が必要ならば、担当部局と連携し職員の配置を図り、より効率的な事業執行体制の整備を図ること。

《対応措置の内容》

平成22年度からは、従前の施設担当3名体制から1名増員の4名となり、土木及び建築の専門知識のある職員も人事異動で配置となったほか、管財課から一級建築士の資格を持つ技術者（嘱託職員）を施設担当に配置してもらったので、人的配置の点では改善され、繰越事業等多くの事業に対応できる体制となった。

《指摘要望事項③》

教職員の健康管理委託については、市で行っている住民検診で行えば金額も安価になると思うので、関係各課とも協議をすること。

《対応措置の内容》

学校保健安全法に基づき職員の健康診断が定められています。なお、健康診断の方法及び技術的基準等は、文部科学省令で定めている為、住民検診で行うことはできません。

《指摘要望事項④》

学校の耐震補強工事については、順次行なわれているが、子供達の安心・安全のためにも、早急に工事を行なうように努力すること。

《対応措置の内容》

学校施設の耐震化で課題となっているところは、一宮中学校の管理棟及び特別教室棟、芦川小学校体育館、石和中学校の給食棟、石和北小学校の給食棟の4施設です。

一宮中学校については、平成23年度に、管理棟・特別教室棟・普通教室棟・技術科棟の改築耐震補強改修工事及びグラウンド水はけ改修工事を行ない対応します。

芦川小学校体育館については、平成23年度に実施設計、平成24年度に建て直しを計画しています。

しかし、石和中学校給食棟及び石和北小学校給食棟の耐震化については、石和中は、調理施設面積に対する給食調理数が限界に来ていることや建て替えるとなると、敷地的なスペースが無いこと及び石和北小は、構造上耐震補強箇所が出入口となり、現状では耐震化は不可能なことなどから、石和地区の各学校の給食施設を総点検し、また、総合的な視点から、新たな方向性を決めて対応していくこととなります。

《伝票について指摘要望事項①》

検査・検収調書のないものがあったので、「検査・検収調書（検収印）使用区分」を参考にして適切に使用すること。また、検査・検収調書には立会人等を記入すること。

《対応措置の内容》

指摘以降は、落ち度のないように対応しています。

《伝票について指摘要望事項②》

委託料等の支払については、委託完了後の支払いが遅れているものが見受けられたので、委託完了後には早急に請求書等を提出させ、検査・検収終了後には速やかに支出をすること。

《対応措置の内容》

指摘以降は、落ち度のないように対応しています。

《工事監査について指摘要望事項①》

水道管の移設工事に関し、設計書に使用材料等を記載した明細書が添付されていないとともに、移設にともなう水道課との協議、施工に関する書類が作成されていない。指示、協議事項の書類整備を徹底すること。

《対応措置の内容》

全体工期の監理の中で、突発的な水道管の発見、生きているのかの確認及び移設の決断を迫られ、設計書等の書類を整える間もなく施工をしてしまいました。指摘以後につきましては、関係課と協議及び施工等に関する書類の作成に、十分注意を払うよう改善しております。

《工事監査について指摘要望事項②》

改修工事に伴う、既存床タイルの撤去後の処分方法が示されていない。建設リサイクル法の対象とならない工事であっても、公共施設からの廃棄物については、その処分経過が説明できる方法により処理されたい。

《対応措置の内容》

廃棄物処理につきましては、請負業者に対しまして、産廃業者により粉碎処理を施した後に、最終処分施設において処理をすることを徹底指導しております。今後、リサイクル法の対象とならない工事につきましても、十分注意を払い、最終処分が確認できる資料の添付を要求していきます。

【図書館】

《指摘要望事項①》

今後も図書館利用推進について、イベント内容を精査して努力をすること。

《対応措置の内容》

イベント内容

- ①読書を推進するための事業としてお話会、朗読会を開催しました。
- ②図書館に興味を持ってもらうために、まずは図書館に足を運んでもらえるようなイベントとして、子供の日、しゃぼん玉まつり、七夕、夏祭り、ハロウィン、初釜などを開催しました。
- ③図書館にできる子育て支援事業として、ブックスタート、マタニティ支援、お話会を実施しています。今年度は乳幼児の親子への講演会も予定しています。
- ④学べる図書館講座として、手作絵本教室などの学習講座、朗読教室、読み聞かせ教室、スキルアップなどの図書館ボランティア養成講座を開催しています。
- ⑤大人のためのお話会として、御坂図書館ではローズタイムを開催しています。
- ⑥子供を対象にした教室として、チャレンジ教室（工作、折り紙教室など）を開催していません。

《伝票について指摘要望事項①》

年度当初の委託・賃貸契約等の伝票に契約書の写しのないものが見受けられたので、必ず伝票には添付しておくこと。

《対応措置の内容》

契約書の写しの添付を忘れないように心がけました。

【生涯学習課】

《指摘要望事項①》

懸案事項である、第28回国民文化祭については、実行委員会、担当部署の設置、関係各部署との連携等、大変な事業になると思われるが、初めての通年開催のため観光客等に笛吹市としての魅力を十分PRできるスケジュール計画を検討して、成功裏に終了するように努力されたい。

《対応措置の内容》

平成22年11月、第28回国民文化祭やまなし2013の分野別フェスティバルの継続事業として、笛吹市は「文芸祭・俳句」と「文芸祭・現代詩」を開催することが内定しました。そこで、これから平成25年に向けて推進態勢を整えていく必要があります。

まず、平成23年4月に庁内準備室（市職員）を設置して、笛吹市国民文化祭実行委員会及び部門別企画委員会の設立及び運営をサポートして行きたいと考えています。

次に、平成23年6月を目途に市の実行委員会を立ち上げ、その下部組織として文芸祭・俳句

企画委員会及び文芸祭・現代詩企画委員会を設置する。

実行委員会は関係機関の代表者を中心に組織し、各企画委員会は、文化協会や俳句及び現代詩の関係者並びに公募市民等で組織をする予定です。

実行委員会及び企画委員会では、第26・27回大会の視察、山梨大会の企画運営及びPR活動、来訪者の宿等の手配のほか、市民向けの催しを実施していくことになります。

国民文化祭を機会に一人でも多くの市民が俳句及び現代詩に親しむようになれば、観光客にも笛吹市の魅力が伝わっていくのではないかと考えます。

一方で、国民文化祭に訪れる観光客に笛吹市の魅力をPRするため、市の独自の事業として「甲斐国千年の都の文化財巡り」、「笛吹鶴飼祭り」及び「特別展やまなしの縄文」を実施します。

独自事業については、文化財課や観光商工課及び釈迦堂博物館の取り組みによるところが大きいです。実行委員会としては、通年開催の長所を生かしていくために県内他市町村の実行委員会と連携を深めたり、県や他市町村の観光課及び観光事業者と関係を密にしていこうと重要だと考えています。

《指摘要望事項②》

地域講座の内容については、他部局（市民環境部、保健福祉部等）とも連携をすることにより、内容も充実した専門的な講座も開催できると思うので検討をすること。

《対応措置の内容》

他部局と連携した市民講座は既に複数実施しています。

平成22年度には、「スポーツ振興担当との連携による長期脂肪燃焼プログラム」、「健康づくり課保健師による石和地域高齢者学級シニアチャレンジ・健康教室」、「健康づくり課との連携による子供教室・楽しくクッキング」、「高齢福祉課との連携によるピーチピチはつらつ体操教室」、「市民活動支援課との連携による六法を読んでみよう」、「山梨学院短期大学との連携による親子で楽しく表現活動コミュニケーション・Q&A」、「山梨学院大学生涯学習センターの講座に参加する酒折連歌～連歌・俳諧の歴史を知り、歌作りを学ぶ講座～」、「金川の森管理事務所との共催による炭焼き体験教室」、「県立博物館との企画展・甲斐源氏～列島を駆ける武士団～への市民講座受講者の入場料免除」等を、他部局や他関係機関と連携して実施しています。

また、平成23年度には子供講座を見直したいと考えています。

生涯学習課で主催している「笛吹きっ子」、「子供チャレンジ」等の他にも、各図書館や児童館、保育所、学校、子育て支援センター、NPO 法人学びの広場等様々な機関で似たような講座を実施しているため、関係機関の調整を図って行きたいと思えます。

《指摘要望事項③》

社会体育施設の利用料については、早急に料金統一に向けた条例改正等を行い、利用料の格差がないように努力すること。

《対応措置の内容》

施設利用者の負担の公平性を考慮し、施設の整備・運営に係る維持管理経費、日常的な維持管理・貸出業務に要する職員人件費などを基に、使用料の統一を進めて行きたいと思えます。

また、近隣自治体と比較して著しい乖離がないよう使用料金の改定を行いたいと思えます。

《指摘要望事項④》

職員の休日出勤等については、現在代休も取れない状況にあり健康管理の面からも、代休が取り易い職員配置・勤務体制を担当部局と協議すること。

《対応措置の内容》

体育関係の事業が市民を対象としていることから、平日の日中にイベントや会議を行った場合、多くの方は仕事より体育事業を優先することが難しく、参加してもらうことは困難であり、多くの市民に参加してもらうためには、休日や夜間に開催せざるを得ない状況であり改善は困難であります。

なお、休日や夜間の業務の時は最小の職員数で業務に当たり代休の縮減に努めていますが、平成22年度は、年度途中より笛吹市体育協会事務をふえふき文化・スポーツ振興財団に移管しましたが、体育協会では休日開催事業については、要請により支援しています。

さらに、指定管理施設の増加に伴い、これまで支所で対応を行ってきた施設の維持管理も、10万円を超える案件は生涯学習課で対応となり事務量が増加しています。

人員配置については、人事担当に要請しています。

《工事監査について指摘要望事項①》

外周の水路上部の人工芝の幅が設計図面と約 3 センチメートル違い、変更契約により工事を施工したが、設計・施工・成果品の検査・検収については特に注意をすること。

《対応措置の内容》

総務部管財課検査担当が、契約書のとおり施工が完了していることを確認しました。

《工事監査について指摘要望事項②》

付帯工事の審判台、ネットポストは備品に該当するので、備品台帳に記載をして、今後同じような工事がある場合は、工事内容を精査し、備品台帳に記載がある物については、工事費とは別に備品購入費で契約を行うこと。

《対応措置の内容》

指摘に従い備品購入費で購入しています。

【学校教育課】

《指摘要望事項①》

学校で購入する図書については、ほとんど定価で購入しているが、図書館などは業者と協議をして安価で購入している所があるので、図書館の購入方法を聴きながら、業者とも協議をして安価で購入できるように検討すること。

《対応措置の内容》

市立図書館は、石和書店組合を通じて図書館流通センターから購入していますが、購入数が多いので割引があります。

各学校で購入する図書については、多数購入する場合は図書館流通センターから直接購入しておりますが、購入価格には図書館システムへの入ラベル貼付及び保護カバーシーリング作業等諸費用が含まれております。

ただし、地産地消の面から少数の場合は近くの書店から購入しております。

今後、図書館と同様に安価で購入出来るよう業者と協議をしていきたいと思っております。

《指摘要望事項②》

各学校のプールの温水シャワーのガス代については、冬季にも基本料がかかっているため、各業者とも協議をして少しでも支出を抑えるように努力すること。

《対応措置の内容》

各学校のガスの供給は、地産地消の原理で地元業者から行われています。したがって、ガス代については、差異があります。

また、冬季（未使用期間）の基本料金の発生については、設置及び保安全管理費に充当されるため、未使用期間中も含まれるということが基本的な考え方となっております。

各業者とも協議したところ、可能なところは未使用期間中の基本料金はかからないような処置ができましたが、基本的な考え方から未使用期間中の基本料金を一律無くすのは困難と考えられます。

なお、今後も精査していきながら支出を抑えるよう努力をいたします。

《指摘要望事項③》

学校の図書館の管理システムの保守委託については、他の学校においても同じ管理システムが導入されている状況であることから、一括契約により、事務の簡素化や経費の節減が図られるよう検討されたい。

《対応措置の内容》

平成 22 年度より一括契約し、事務の簡素化及び経費節減に努めております。

《指摘要望事項④》

学校施設の維持、補修における懸案事項が多い、児童や教職員の安全確保のために、十分な対策を講じられたい。

《対応措置の内容》

教育総務課施設担当と協議し、児童や教職員の安全確保のため、順次懸案事項の解消に努めております。

《指摘要望事項⑤》

給食費の未納問題については、給食検討委員会とも協力して、公平性の面からも滞納縮減に向けて、具体的な計画を立てて、厳正な対応をすること。

《対応措置の内容》

平成 21 年度より御坂と八代のセンター分において徴収を学校にお願いしており、全ての学校の給食費を徴収しています。

学校給食検討委員会でも、各学校の校長に対し徴収の強化をお願いしました。

取り組み方法は、学校ごと異なりますが、校長面談や家庭訪問等、努力をいただいています。

その結果、平成 21 年度分については、御坂東小、御坂西小、八代小で未納額 0 円を達成することができました。

また、浅川中と御坂中でも徴収状況が改善しました。

本年度も引き続き徴収をお願いしているところでもあります。

《伝票について指摘要望事項①》

検査・検収調書には立会人等の記載をしておくこと。

《対応措置の内容》

細心の注意を払います。

《伝票について指摘要望事項②》

消耗品と備品の区別が間違っ購入している物があるので、分類表等により確認して購入すること。

《対応措置の内容》

細心の注意を払います。

《学校監査境川小学校、春日居中学校指摘要望事項①》

笛吹市立小中学校校外行事等に関する補助金交付要綱を根拠とする事業実績報告については、要綱の規定に基づき、事業の完了後一ヶ月以内に提出すること。

《対応措置の内容》

指導を徹底します。

《学校監査春日居中学校指摘要望事項②》

学年費等については、未収金が生じないように努められたい。

《対応措置の内容》

指導を徹底します。

《学校監査石和東小学校指摘要望事項③》

事務機器のリース契約において、一ヶ月ごとの請求とされているものが、半年分の一括請求がされていた、契約内容に即した事務処理を徹底されたい。

《対応措置の内容》

指導を徹底します。

《学校監査石和東・御坂東・境川小学校指摘要望事項④》

学年費等については、未収金が生じないように努められたい。

《対応措置の内容》

努めてまいります。

【文化財課】

《指摘要望事項①》

青楓美術館の閉館については、地区や協議会とも十分協議をして、今後の運営方針を決定して行くこと。

《対応措置の内容》

青楓美術館の閉館につきましては、昨年度末（平成 22 年度 3 月 31 日）ということでしたが、運営協議会や地区、地域の方々とは協議した結果、行政も地域も一体となって「津田青楓」作品を見ていただくような取り組みをしていくことで一年間先延ばしになりました。

そこで、一宮支所長が館長ですので支所を中心に取り組み、平成 21 年度の入館者数が 808 人でしたので、今年度、平成 22 年度におきましては、1,000 人を目標にイベントを開催したり各事業費所等にパンフレットや絵葉書などを置いてピーアール活動を進めてきました。

特に 11 月 30 日に放送されましたテレビ東京の「なんでも鑑定団」の中でも紹介され反響が大きく、この平成 22 年 12 月 31 日現在で、目標でありました 1,000 人を越え、1,194 人の入館者を記録しています。

教育委員会でも平成 18 年度は 351 人、平成 19 年度は 436 人、平成 20 年度は 415 人という年度もありましたが、平成 21 年度は 808 人、今年度が現在 1,194 人と入館者も伸びてきていて、目標としている 1,000 人を越え、当分の間は貴重な青楓美術館を存続していくために、行政を中心に地区や地域の方々と一体となって取り組み、地道な努力を続け、青楓美術館を運営管理していきたいと考えています。

9 指定事項の回答について

本監査において、監査委員が指定した事項（指定事項調書）については、その現状及び今後の方針が以下のとおり回答された。

【教育総務課】

《指定事項①》

各小中学校の本年度の施設整備状況及び通学路等の危険箇所把握状況と今後の対応について。
《現状及び今後の方針》

・小学校の施設整備状況

修繕予算 16,814 千円に対して、12 月 28 日現在、154 件 13,405 千円の修繕を実施しました。

・中学校の施設整備状況

修繕予算 6,892 千円に対して、12 月 28 日現在、80 件 6,050 千円の修繕を実施しました。

・平成 21 年度公共投資臨時交付金繰越事業による市内 13 小学校・5 中学校への太陽光発電設備設置工事も年末には、ほぼ設置工事が完了し発電を開始している学校もあります。

・同じく繰越事業による春日居中学校柔剣道場建設工事も、年末進捗率 70%で年度末には竣工します。

・一宮地区 3 小学校・1 中学校の給食共同調理施設（一宮学校給食センター）の建設工事は年末進捗率 60%ですが、年度内には建設工事はほぼ完了します。

・通学路の危険箇所の把握状況と今後の対応

通学路マップは各学校で作成し、管理を行っており、危険箇所については、各学校より通学路改善要望により市に提出があったものを把握している状況です。

対応については、それらの要望を地区要望として、教育委員会を通して、市民活動支援課等において対応しています。

《指定事項②》

快適な小・中学校教育空間整備事業の進捗状況について。

《現状及び今後の方針》

※小学校の進捗状況

・石和南小学校外壁等改修工事→→→施工完了

設計 2,833,425 円、監理 1,417,500 円、山梨県建築設計管理事業協同組合
工事費 56,994,000 円、(株)地場工務店

・石和東小学校外壁等改修工事→→→施工完了

設計 2,226,263 円、監理 1,050,000 円、山梨県建築設計管理事業協同組合
工事費 42,472,500 円、(株)飯塚工業

・トイレ改修→→→途中・年度内に終了予定

石和南小 7,140,000 円、(有)佐野工業所、石和東小 1,417,500 円、小澤設備、石和北小 6,510,000 円、(有)松山興業、富士見小 7,927,500 円、(株)中村工務店（境川）、御坂西小 610,680 円、(有)タナカ設備、一宮北小 2,550,000 円、(株)古正、一宮南小 4,725,000 円、一宮西小 7,759,500 円、(有)東陽プロテック、八代小 5,071,500 円、石倉工業、境川小 3,990,000 円、(株)中村工務店（境川）、春日居小 設計中（H22. 12. 27 現在）、芦川小 601,640 円、中村設備工業

・体育器具改修→→→途中・年度内に終了予定

25 件、10,507,067 円（H22. 12. 27 現在）

※中学校の進捗状況

・トイレ改修→→→途中・年度内に終了予定

石和中 2,520,000 円、(有)浅川住宅設備、御坂中 1,645,373 円、(有)三枝建設ラッキーホー

ム、浅川中 7,234,500、(有)浅川住宅設備、春日居中 1,890,000 円、古屋設備
 ・体育器具改修→→→途中・年度内に終了予定
 7件、1,497,122 円 (H22. 12.27 現在)

《指定事項③》

私立幼稚園就園奨励補助事業費の実施状況（平成 20 年度～現在）について。

《現状及び今後の方針》

子育て支援及び少子化対策を支援するために、保護者の所得に応じて経済的負担を軽減するとともに、保育所、私立幼稚園に通園する保護者の負担の格差の是正を図ることを目的として、私立幼稚園に通園の保育料を軽減する奨励事業です。

(基準日 6 月 1 日、補助額は基準額)

平成 20 年度	満 3 歳	3 歳	4 歳	5 歳	事 業 費
72,000 円	—	—	—	—	—
60,000 円	—	6 人	8 人	13 人	1,595,000 円
45,000 円	—	6 人	6 人	6 人	630,000 円
35,000 円	—	6 人	6 人	6 人	5,445,200 円
対象園児数 199 人、補助額は第 1 子から第 3 子まで同額					総額 7,670,200 円

平成 21 年度	区分・補助額を国の基準に合わせる。				
第 1 子	満 3 歳	3 歳	4 歳	5 歳	事 業 費
146,200 円	—	1 人	4 人	2 人	1,023,400 円
110,800 円	1 人	1 人	2 人	4 人	886,400 円
84,200 円	1 人	8 人	8 人	14 人	2,610,200 円
59,200 円	1 人	47 人	53 人	62 人	9,629,800 円
第 2 子	満 3 歳	3 歳	4 歳	5 歳	事 業 費
190,000 円	—	1 人	—	—	190,000 円
165,000 円	—	—	—	—	—
146,000 円	—	8 人	6 人	1 人	2,190,000 円
129,000 円	—	21 人	15 人	1 人	4,643,900 円
第 3 子	満 3 歳	3 歳	4 歳	5 歳	事 業 費
260,000 円	—	—	—	—	—
253,000 円	—	—	—	—	—
248,000 円	—	—	—	—	—
243,000 円	—	1 人	—	—	101,200 円
対象園児数 263 人					総額 21,274,900 円

平成 22 年度					
第 1 子	満 3 歳	3 歳	4 歳	5 歳	事 業 費
146,200 円	1 人	5 人	2 人	4 人	1,754,400 円
110,800 円	1 人	5 人	1 人	1 人	840,200 円
84,200 円	—	7 人	19 人	20 人	3,873,200 円
59,200 円	3 人	41 人	61 人	70 人	10,162,300 円
第 2 子	満 3 歳	3 歳	4 歳	5 歳	事 業 費
190,000 円	1 人	1 人	—	—	380,000 円
165,000 円	—	—	—	—	—
146,000 円	1 人	5 人	6 人	1 人	1,837,100 円
129,000 円	6 人	17 人	11 人	—	4,278,400 円

第3子	満3歳	3歳	4歳	5歳	事業費
260,000円	—	—	—	—	—
253,000円	—	—	—	—	—
248,000円	—	—	—	—	—
243,000円	—	—	—	—	—
対象園児数 290人					総額 23,125,600円

【図書館】

《指定事項①》

各図書館におけるイベントの開催状況及び市民一人当たりの図書館利用者の推移（平成20年度～現在）について。

《現状及び今後の方針》

※イベント開催状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (4月～11月)
石和図書館	209回	217回	170回
御坂図書館	40回	76回	56回
一宮図書館	151回	161回	97回
八代図書館	63回	68回	68回
境川図書室	20回	23回	34回
春日居図書館	59回	78回	60回
合計	542回	623回	485回

◎今後の方針

イベントの回数は増えていますが、限られた人員で実施して行くために

①さらに内容を精査していく。

②現在もボランティアの支援を受けているので、今後もボランティアの養成を図っていく。

※市民一人当たりの図書館利用の推移（貸出件数）

	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (4月～11月)
石和図書館	234,903件	244,023件	166,687冊
御坂図書館	168,256件	169,437件	114,698冊
一宮図書館	180,385件	175,545件	111,800冊
八代図書館	32,289件	38,938件	19,893冊
境川図書室	3,106件	3,106件	2,625冊
春日居図書館	71,472件	72,746件	50,050冊
合計	690,411件	705,115件	465,753冊
4月現在の 笛吹市民 市民一人 当たりの 利用冊数	71,498人 9.7冊	71,305人 9.9冊	71,104人 6.6冊

◎今後の方針

順調に推移していますが、図書購入費が逡減していることで量の確保には課題が残っています。

①購入する図書を選書会議で厳選する。

②利用率を高めるよう、レファレンスの質を高め、各種イベントを開催して図書館に足を運んでもらうように計画していく。

【生涯学習課】

《指定事項①》

軽スポーツ教室、体力・健康づくり教室の実施状況（目標達成状況）とその開催内容について

て。

《現状及び今後の方針》

社会体育指導員を中心に保健福祉部等と連携を図り、高齢者や婦人層を対象とした健康、体力づくり、軽スポーツ等を中心とした教室を開催しています。

軽スポーツ教室は、目標教室開催数 10 教室 400 人に対し、14 教室 475 人でした。

体力、健康づくり教室は、目標教室開催数 100 教室 2,500 人に対し、92 教室 2826 人でした。

《指定事項②》

国民文化祭開催に向けての準備の進捗状況について。

《現状及び今後の方針》

笛吹市として取り組む事業が決まっていなかったため、生涯学習課として先進地視察を中心に取り組んできました。

平成 22 年 11 月に文芸祭「俳句」と文芸祭「現代詩」が笛吹市に内定したため、今後は推進態勢を整えていきます。

具体的には、平成 23 年 4 月に市職員からなる庁内準備室を設置し、同 6 月に笛吹市実行委員会を設置します。

さらに、実行委員会の下部組織として文芸祭「俳句」専門委員会及び文芸祭「現代詩」専門委員会を立ち上げ、本格的に事業を進めていきます。

《指定事項③》

芦川やすらぎの家の今後の利用計画について

《現状及び今後の方針》

芦川やすらぎの里は、平成 16 年度に高齢者住宅としてオープンしましたが、利用実績が無かったため財務局より過疎債の返還を求められていました。

そこで、建物用途を交流施設に変更して再スタートすることとしました。

ただし、現状では浴室の容積等が十分でないため、宿泊施設として営業することが出来ない状態にあります。

平成 23 年 6 月を目途に、浴室、脱衣室、洗濯家事室及び倉庫を改築して、簡易シャワールームを 6 室整備し、旅館業（簡易宿所）の営業許可を申請し、簡易宿所の許可を受けることによって、年間の宿泊者を 110 人程度見込むことができます。

【学校教育課】

《指定事項①》

ひまわり教育相談室の相談件数（平成 20 年度～現在）、主な相談内容とそれに対する指導・支援の内容について。

《現状及び今後の方針》

平成 20 年度から現在までの相談件数は、7,894 件（平成 20 年度 3,592 件、平成 21 年度 2,612 件、平成 22 年度現在 1,690 件）です。

主な相談内容は、発達・就学支援が大半を占めていて、特に特別支援関係の対応です。

不登校・対人関係では、長期的不登校にいたっている多くの子供たちについては、学力低下が懸念されていますので、登校へのきっかけとして学習支援を実施してきました。

成果として、「こすもす」に通室できた子や学校の相談室につながりを持てるようになった子もいます。

また、学習が定着しない子に対しては、都度の声かけや生活改善の指導を続けていますが、保護者や本人も困り感が見えず改善できない家庭も多くあります。

《指定事項②》

教育用パソコン整備事業の進捗状況とその活用方法について。

《現状及び今後の方針》

市内小中学校 19 校の教育用パソコンは、平成 21 年度の文部科学省学校 ICT 国庫補助事業及び経済危機対策交付金事業において小学校 10 校に 365 台が整備されています。

残る 9 校のうち、平成 22 年度は小学校 4 校に 149 台を整備し、これによって小学校分は完了しました。

翌年度以降中学校 5 校にも、順次整備をする計画です。

各学校の各教科や総合的学習の調べ、さらには部活動等において、情報収集やパソコンの特

性を生かした利用など様々に有効に活用されています。

【文化財課】

《指定事項①》

史跡甲斐国分寺跡整備事業の進捗状況について。

《現状及び今後の方針》

甲斐国分寺跡・国分尼寺跡の整備事業は、現在、史跡の公有地化と甲斐国分寺跡の発掘調査を行っています。

史跡の公有地化率は、国分寺跡は 65.82%、国分尼寺跡が 53.8%で、国県補助金の状況にもよりますが、平成 27 年度に全ての公有地化を終える予定であります。

また、発掘調査は国分寺跡の中心伽藍寺の様相を把握するため、平成 20 年度より 3 年計画で行っており、現在調査中であります。

その後、国分寺の範囲確認、国分尼寺調査を行います。

《指定事項②》

文化イベントの開催状況と参加者の推移（平成 20 年度～現在）について。

《現状及び今後の方針》

文化イベントは、笛吹市歴史フォーラムと文化財めぐりを開催しています。

フォーラムは、平成 20 年度には「国分寺はどんなお寺だったのか」と題した講演会、平成 21 年度には「古代寺院が地域にもたらしたもの」と題した講演会、平成 22 年度には「芦川～兜造民家と石垣の風景」と題した講演会をそれぞれ開催しました。

文化財めぐりは、平成 20 年度には八代町の若彦路を中心とした地域で 2 回実施し、平成 21 年度には八代町の岡・銚子塚古墳と竜塚古墳を中心とした地域と一宮町の甲斐国分寺跡と国分尼寺跡周辺を中心とした地域を 2 回実施、平成 22 年度には芦川町上芦川地区を中心として 1 回実施しており、3 月に鶯宿地区で実施する計画です。

参加者は、フォーラムで平成 20 年度が 100 名、平成 21 年度が 80 名、平成 22 年度が 100 名、文化財めぐりで平成 20 年度が 80 名、平成 21 年度が 100 名、平成 22 年度が 60 名となっています。

今後も、観光資源への活用、また、地域教育や地域づくりに寄与するため、引き続き行っていきます。